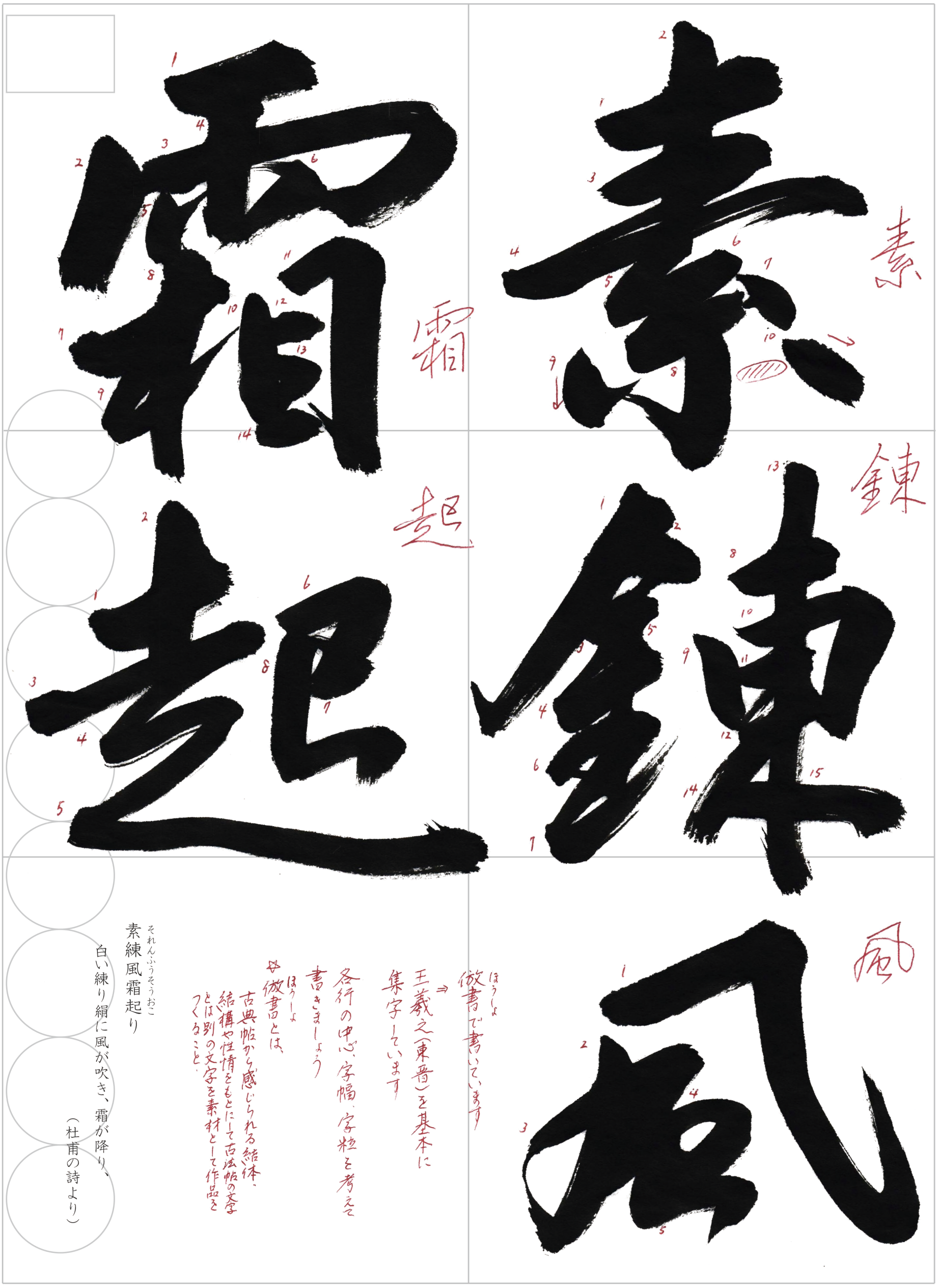

ほうしょ
倣書で書いています
⇒
王羲之(東晋)を基本に
集字しています

各行の中心、字幅、字粒を考えて
書きましょう

ほうしょ
☆倣書とは、
古典帖から感じられる結体、
結構や性情をもとにして古法帖の文字
とは別の文字を素材として作品を
つくること。

素練風霜起り
（それんふうそうおこ）
白い練り絹に風が吹き、霜が降り、
（杜甫の詩より）

一般　行書　2月

書道総研